



TAMRON

Focus on the Future

2025年12月期 第3四半期 決算説明

2025年11月6日(木)

株式会社タムロン（証券コード：7740）

I. 2025年第3四半期

1. 総括
2. 実績
3. 営業利益変動要因
4. セグメント別実績
 - ①写真関連事業
 - ②監視&FA関連事業
 - ③モビリティ&ヘルスケア、その他事業

II. 2025年通期 修正計画

1. 米国関税措置による影響
2. 通期 修正計画
3. セグメント別 修正計画
 - ①写真関連事業
 - ②監視&FA関連事業
 - ③モビリティ&ヘルスケア、その他事業
4. セグメント別 四半期業績推移

III. 参考情報

1. 財政状況
2. 設備投資、減価償却費、研究開発費
3. キャッシュ・フロー
4. 配当金、主要経営指標
5. 為替影響

I .2025年第3四半期実績

I -1. 総括

経営環境

経済環境

- ◆ 地政学的リスクの継続に加えて、米国の関税政策による混乱や先行き懸念の高まり
- ◆ 為替レート（対前年）
Q3:対USDで2円円高、対EURで8円円安
Q3累計:対USDで3円円高、対EURで1円円安
- ◆ 物価高等により部材コストアップ、人件費上昇傾向が継続

市場環境

- ◆ レンズ交換式カメラ市場
Q3:ミラーレスのマイナス成長に転換により、数量・金額ともにマイナス
Q3累計:ミラーレス成長により、数量・金額ともにプラス
- ◆ 交換レンズ市場
Q3:カメラ市場の停滞に伴い、数量・金額とも僅かにマイナス
Q3累計:数量はプラス、前年高成長の反動減で金額はマイナス
- ◆ 監視市場は在庫調整局面から安定成長化、FA市場は在庫調整継続中
- ◆ 車載市場は、ADAS進展により成長が継続

当社業績

- ◆ **Q3累計：減収減益**
 - 売上高：対USDでの円高によるマイナス影響、交換レンズ市場の停滞、写真OEM製品の大幅出荷減
 - 営業利益：大幅減収による粗利減、原材料費・光熱費高騰、人件費の上昇、R&D強化等による販管費増

トピック

- ◆ 1月：ベトナム第2工場が本格稼働開始
- ◆ 2月：40億円の自己株式取得（2024年20億円の倍）を実施
- ◆ 4月：株式会社マプリーとパートナーシップ構築、出資を実施
- ◆ 5月：330万株の自己株式消却（消却前の発行済株式総数に対する割合 7.17%）を実施
- ◆ 7月：1株につき4株の割合で株式分割を実施
- ◆ 7～8月：第2世代「G2」超広角ズームレンズ（A064）Eマウント用、Zマウント用を発売
- ◆ 8～9月：RFマウント、Zマウント対応としては当社初の高倍率ズームレンズ（B061）を発売
- ◆ 10月：手ブレ補正機構搭載、クラス最小・最軽量の大口径望遠ズームレンズ（A065）Zマウント用を発売
- ◆ 11月：先代機種より光学・AF性能向上した高倍率ズームレンズ（A075）Eマウント用を発売

I - 2. 実績

3Q累計期間

◆ 売上高：全体で-8%の減収

- 写真関連事業：自社ブランドにおける欧州市場の回復遅れ、OEMにおける大幅受注減
- 監視&FA事業：FA客先における在庫調整の影響で減収
- モビリティ&ヘルスケア、その他事業：車載を中心に増収

◆ 営業利益：全体で-20%の減益、営業利益率は-3pts下落

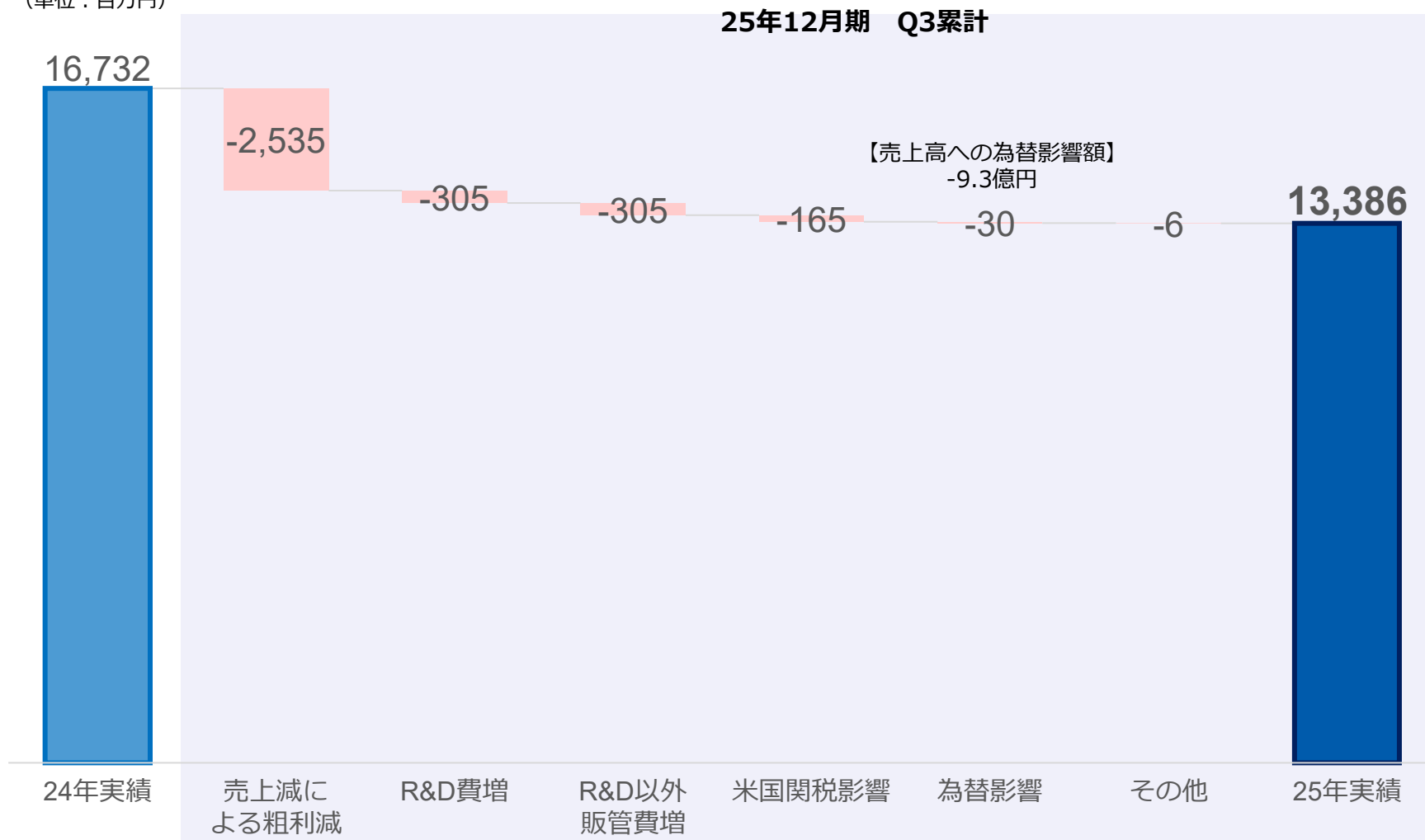
- 約-10%の粗利減：大幅減収による大幅減益、原材料費アップ、米国関税影響等
- 経費の増加：物価高を反映した光熱費・人件費の上昇、R&D強化による開発費の増加

(単位：百万円)	24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
			額	率
売上高	23,602	21,389	-2,213	-9.4%
粗利益	10,938	9,393	-1,545	-14.1%
粗利益率	46.3%	43.9%	-2.4pts	-
販管費	5,045	5,210	+164	+3.3%
営業利益	5,892	4,183	-1,709	-29.0%
営業利益率	25.0%	19.6%	-5.4pts	-
経常利益	5,718	4,200	-1,518	-26.5%
経常利益率	24.2%	19.6%	-4.6pts	-
当期純利益	4,190	3,177	-1,012	-24.2%
純利益率	17.8%	14.9%	-2.9pts	-
ドル	149.67	147.47	-2.20	-
ユーロ	164.28	172.35	+8.07	-

(単位：百万円)	24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）	
			額	率
売上高	68,456	63,103	-5,352	-7.8%
粗利益	31,144	28,311	-2,833	-9.1%
粗利益率	45.5%	44.9%	-0.6pts	-
販管費	14,411	14,924	+513	+3.6%
営業利益	16,732	13,386	-3,346	-20.0%
営業利益率	24.4%	21.2%	-3.2pts	-
経常利益	16,673	13,470	-3,202	-19.2%
経常利益率	24.4%	21.3%	-3.1pts	-
当期純利益	12,228	10,059	-2,169	-17.7%
純利益率	17.9%	15.9%	-2.0pts	-
ドル	151.45	148.10	-3.35	-
ユーロ	164.59	165.75	+1.16	-

I - 3. 営業利益変動要因

(単位：百万円)



I-4. セグメント別実績 ①写真関連事業

- ◆ 自社ブランド：Q3では増収に転換、Q3累計では僅かに減収
 - 日本・インド：市場の伸び以上の販売伸長
 - 中国：Q3より増収転換、Q3累計は前年上期の高成長により減収
 - 米国：Q2から増収に転換、Q3累計でも増収に転換
 - 欧州：販売回復遅れ
- ◆ OEM：一部受注機種の販売低迷により大幅減収
- ◆ 営業利益：OEM機種的大幅減収による粗利減の影響で営業減益

(単位：百万円)	24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
			額	率
売上高	17,228	15,131	-2,096	-12.2%
営業利益	5,263	3,925	-1,338	-25.4%
営業利益率	30.6%	25.9%	-4.7pts	-

(単位：百万円)	24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）		為替影響
			額	率	額
売上高	50,325	45,114	-5,211	-10.4%	-6.7億円
営業利益	15,243	12,328	-2,914	-19.1%	+0.2億円
営業利益率	30.3%	27.3%	-3.0pts	-	-

売上高内訳

		24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
				額	率
金額	自社	88	94	+6	+7.0%
(億円)	OEM	84	57	-27	-32.3%
数量	自社	12	13	+1	+12.0%
(万台)	OEM	29	18	-11	-39.0%

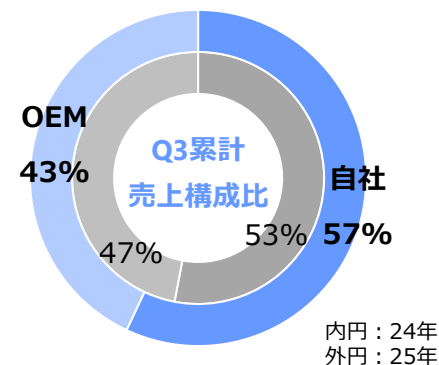
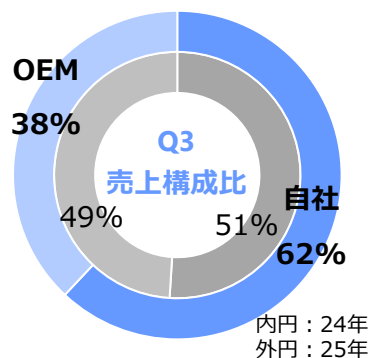
		24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）	
				額	率
金額	自社	267	259	-8	-3.2%
(億円)	OEM	236	192	-44	-18.5%
数量	自社	35	36	+1	+4.4%
(万台)	OEM	74	60	-14	-18.7%

25年3Q 市場状況 (前年同期比)

	数量	金額
一眼レフ	-33%	-42%
ミラーレス	-2%	-9%
レンズ交換式カメラ計	-6%	-11%
交換レンズ	-1%	-2%

25年Q3累計 市場状況 (前年同期比)

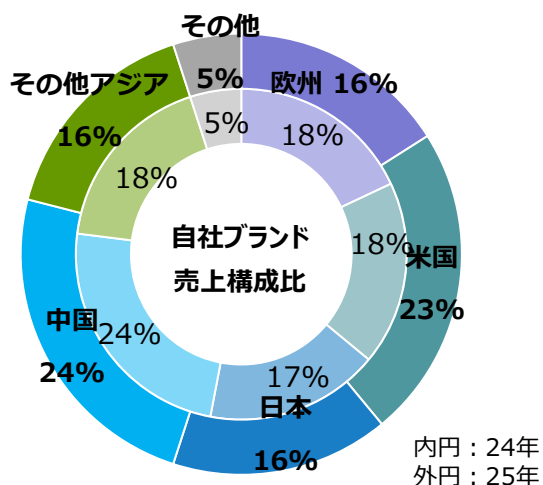
	数量	金額
一眼レフ	-26%	-31%
ミラーレス	+13%	+4%
レンズ交換式カメラ計	+7%	+1%
交換レンズ	+2%	-2%



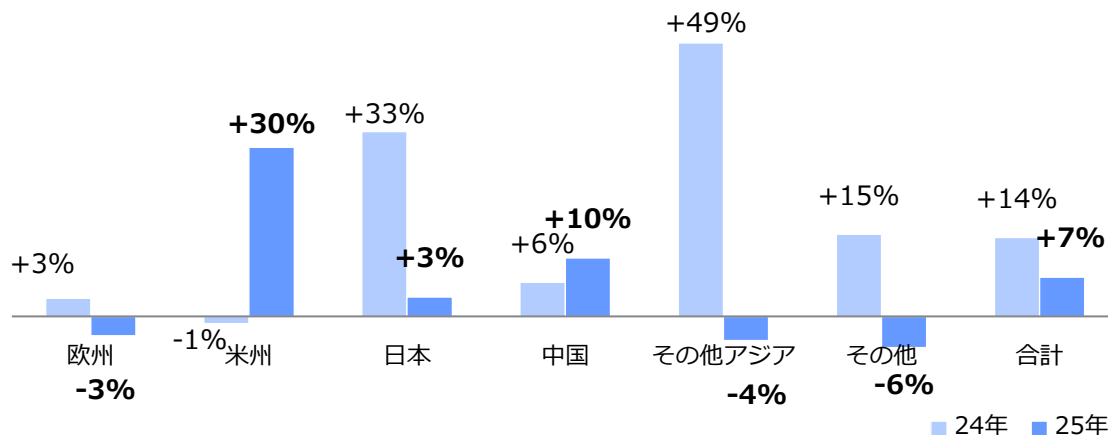
I-4. セグメント別実績 ①写真関連事業

地域別自社ブランド売上高(Q3)

売上構成比（金額ベース）



売上増減率(前年同期比・円換算ベース)



交換レンズ市場状況 (Q3)

地域構成比

(金額ベース)

24年

25年

地域	24年	25年
欧州	20%	22%
米州	26%	22%
日本	11%	10%
中国	24%	24%
その他アジア	15%	17%
その他	4%	5%
合計	100%	100%

地域別出荷増減率

(金額ベース・対前年)

24年

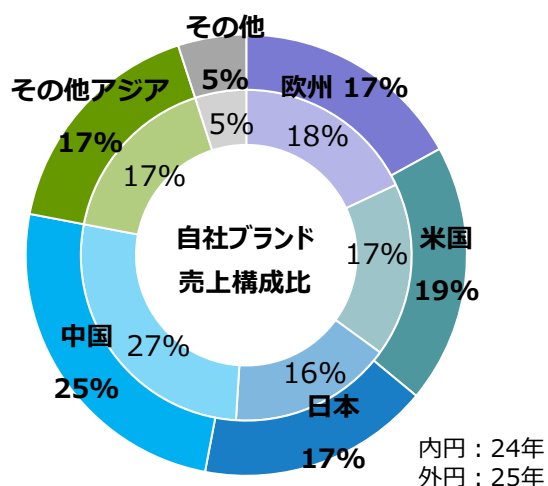
25年

地域	24年	25年
欧州	-23%	+11%
米州	-9%	-18%
日本	+29%	-14%
中国	+4%	-4%
その他アジア	+9%	+12%
その他	+11%	+20%
合計	-3%	-2%

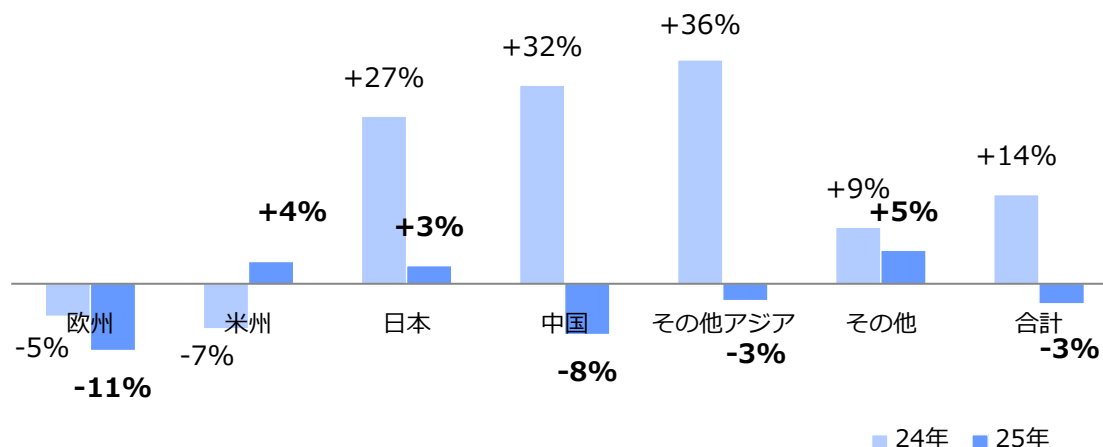
I-4. セグメント別実績 ①写真関連事業

地域別自社ブランド売上高(Q3累計)

売上構成比 (金額ベース)



売上増減率(前年同期比・円換算ベース)



交換レンズ市場状況 (Q3累計)

地域構成比

(金額ベース)

24年

25年

地域	24年	25年
欧州	20%	22%
米州	24%	25%
日本	11%	10%
中国	26%	23%
その他アジア	15%	15%
その他	4%	5%
合計	100%	100%

地域別出荷増減率

(金額ベース・対前年)

24年

25年

地域	24年	25年
欧州	-5%	+7%
米州	+6%	+0%
日本	+25%	-14%
中国	+34%	-11%
その他アジア	+21%	+3%
その他	+21%	+13%
合計	+14%	-2%

I - 4 . セグメント別実績 ②監視 & FA関連事業

- ◆ 監視：高精細化・高解像化ニーズや用途多様化により市場が堅調に推移し**増収を維持**
- ◆ FA：客先における在庫調整の影響により減収
- ◆ TV会議：既存機種での受注増により**増収**
- ◆ カメラモジュール：新機種開発遅れも前年並みの販売維持
- ◆ 営業利益：粗利率はほぼ前年並みも、減収による粗利減、販管費増により営業減益

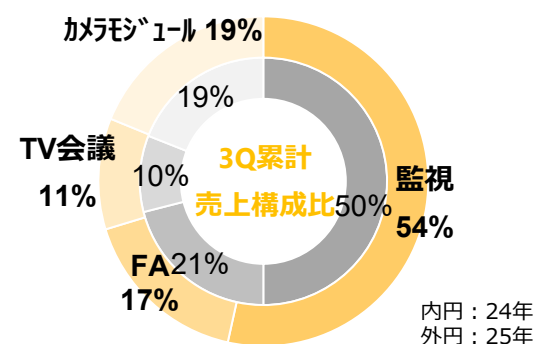
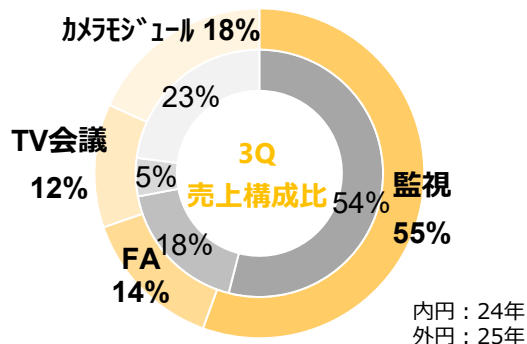
(単位：百万円)	24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
			額	率
売上高	3,403	3,061	-341	-10.0%
営業利益	578	321	-256	-44.4%
営業利益率	17.0%	10.5%	-6.5pts	-

(単位：百万円)	24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）		為替影響 額
			額	率	
売上高	9,414	9,038	-376	-4.0%	-1.5億円
営業利益	1,444	1,250	-193	-13.4%	+0億円
営業利益率	15.3%	13.8%	-1.5pts	-	-

売上高内訳

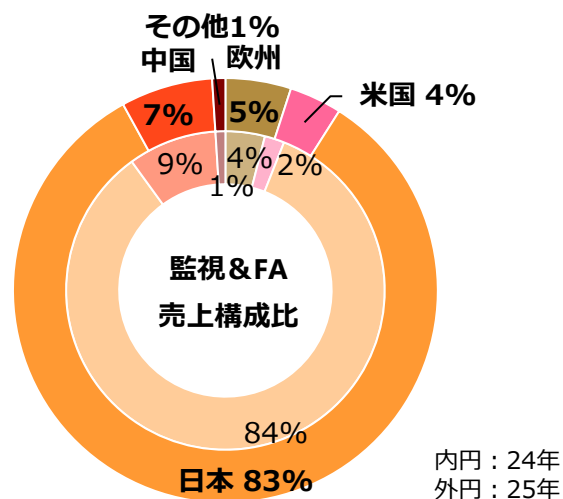
		24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
				額	率
金額 (億円)	監視	18	17	-1	-8.7%
	FA他	6	4	-2	-28.3%
	TV会議	2	4	+2	+123.9%
	カメラモジュール	8	6	-2	-28.0%
数量 (万台)	合計	33	36	+3	+9.1%

		24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）	
				額	率
金額 (億円)	監視	47	48	+1	+2.7%
	FA他	20	15	-5	-24.3%
	TV会議	9	10	+1	+4.1%
	カメラモジュール	18	17	-1	-3.5%
数量 (万台)	合計	85	94	+9	+11.2%

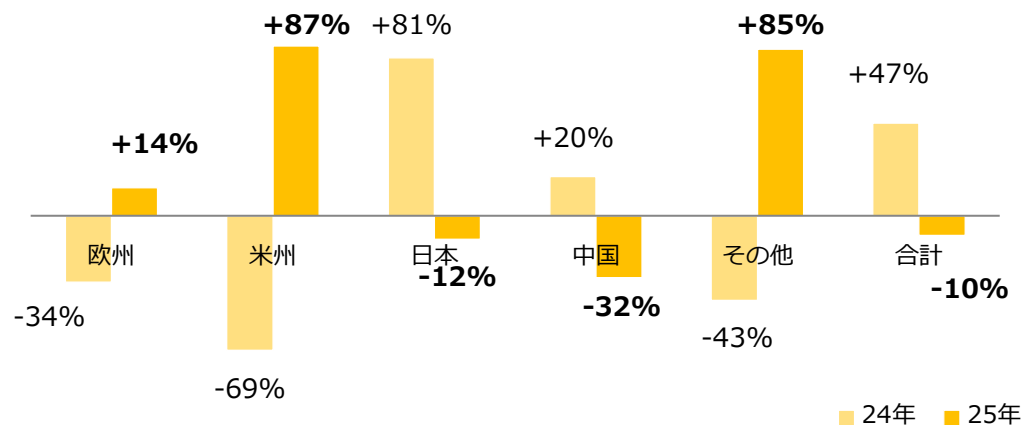


I - 4 . セグメント別実績 ②監視 & FA関連事業

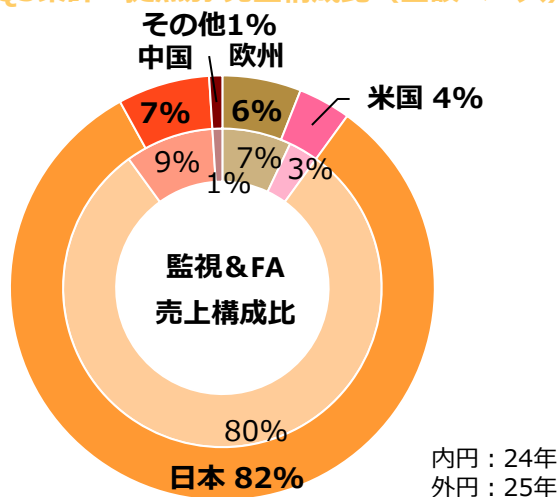
Q3拠点別 売上構成比 (金額ベース)



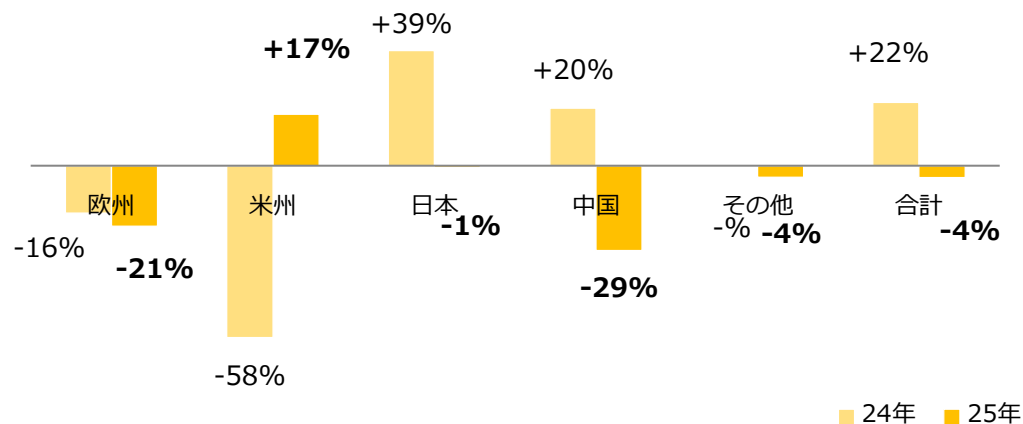
Q3 拠点別 売上増減率 (前年同期比・円換算ベース)



Q3累計 拠点別 売上構成比 (金額ベース)



Q3累計 拠点別 売上増減率 (前年同期比・円換算ベース)



I - 4 . セグメント別実績 ③モビリティ&ヘルスケアその他事業

- ◆ 車載：ADAS普及による需要増により、**高成長局面の前年を上回り増収**
- ◆ 医療：ラインナップ増加により3Q累計で**約1.2倍の増収**
- ◆ 営業利益：新規分野育成のためR&D費増等で微減益も、為替影響を除けば増益

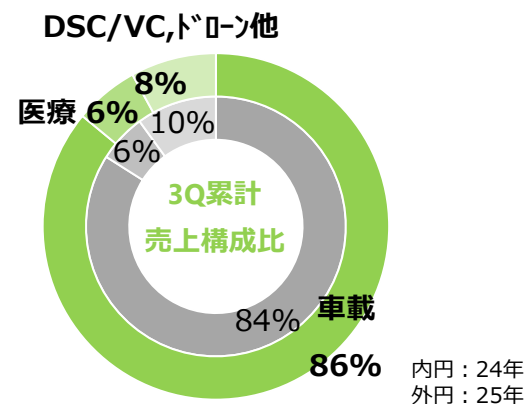
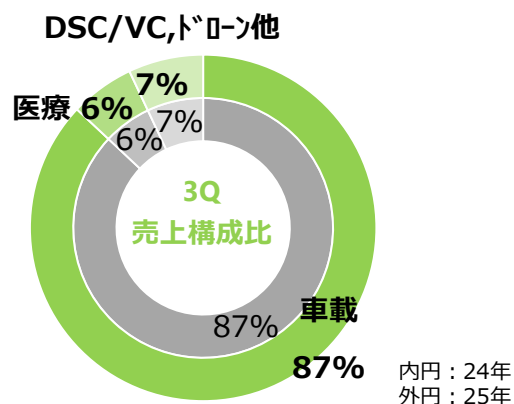
(単位：百万円)	24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
			額	率
売上高	2,970	3,195	+224	+7.6%
営業利益	745	721	-23	-3.2%
営業利益率	25.1%	22.6%	-2.5%	-

(単位：百万円)	24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）		為替影響
			額	率	額
売上高	8,715	8,951	+236	+2.7%	-1.1億円
営業利益	2,105	2,063	-41	-2.0%	-0.5億円
営業利益率	24.2%	23.1%	-1.1%	-	-

売上高内訳

		24年 Q3実績	25年 Q3実績	増減（対前年）	
				額	率
金額 (億円)	車載	26	28	+2	+7.9%
	医療	2	2	+0	+4.5%
	DSC/VC, ドローン他	2	2	+0	+6.7%

		24年 Q3累計実績	25年 Q3累計実績	増減（対前年）	
				額	率
金額 (億円)	車載	73	77	+3	+4.2%
	医療	5	6	+1	+20.4%
	DSC/VC, ドローン他	9	7	-2	-20.0%



Ⅱ.2025年 通期修正計画

Ⅱ-1. 米国関税措置による影響

当社グループの生産戦略：ベトナム第2工場稼働による日/中/越の世界三極生産体制強化

- ◆ 生産キャパの拡大 ◆ リスク（地政学的リスク、関税リスク等）対応、安定供給体制の強化 ◆ コスト対応力の強化

長期ビジョン「売上高1,000億円」に対応可能な生産体制を早期確立

① 当社グループ生産能力

現状比 **1.2倍増**

② 生産割合（金額）

	従来	2028年
ベトナム	約25%	約 45%
中国	約65%	約 45%
日本	約10%	約 10%

③ 中国部品調達率

現状 約30%
↓
25年以降 **20%以下**

直接的な4月以降の米国関税措置影響

※関税影響（コストアップ額）前提の関税アップ率（2024年比）
2～3月：中国+20%、4～7月：日本+10%、ベトナム+10%、中国+30%、
8月～：日本+15%（関税率計 15%）、ベトナム+20%（関税率計 22.3%）、中国+30%（関税率計 57.3%）

関税影響対象 カテゴリー	米国向け 売上高比率	生産拠点	生産割合 25年12月期	営業利益影響額 25年12月期
写真関連：自社ブランド 売上高構成比 約43%	約 19% (全社ベースで8%)	ベトナム	約 60%	-約 3.3億円
		中国	約 15%	
		日本	約 25%	
監視&FA関連：監視/FA 売上高構成比 約10%	約 4% (全社ベースで0.4%)	ベトナム	約 25%	-約 0.2億円
		中国	約 70%	
		日本	約 5%	
全社ベース	約 8.4%			-約 3.5億円

関税措置をめぐる情勢は流動的でもあり、今後も様々な情勢を注視しつつ、影響の最小化を図るべく、選択しうる対応策を検討

⇒マクロ・販売等への間接的な影響は不透明も、原価低減推進や必要に応じた対応等を講じることで、直接的なコストアップ影響は吸収

Ⅱ-2. 通期修正計画

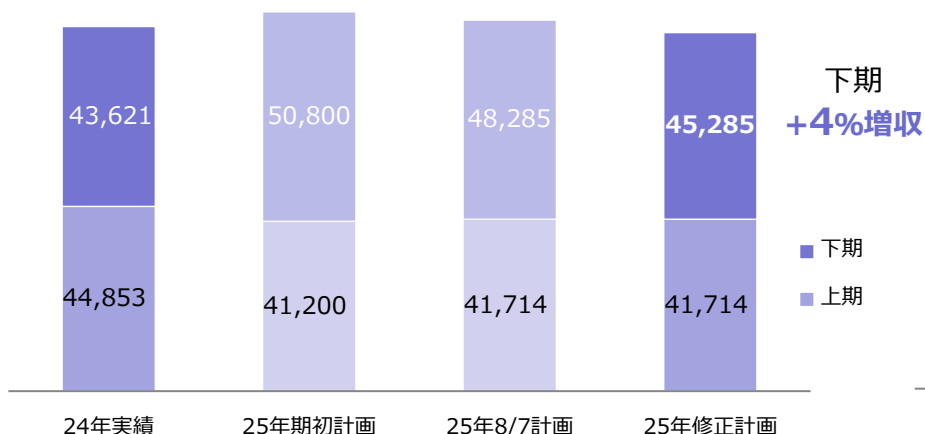
- Q3累計：計画を若干下回って推移
 - ✓ 写真OEMにおける想定以上の受注減
 - ✓ 写真自社ブランド：欧州での販売回復遅れ
- Q4：写真自社ブランドで販売回復見込みも、写真OEMは出荷減継続

- 写真：OEM出荷減継続、自社におけるQ3累計未達を反映
- 他2事業：監視&FAは減収、モビリティ&ヘルスケア増収
⇒合計売上高は8/7計画と変わらず
- 下期：増収増益計画は維持

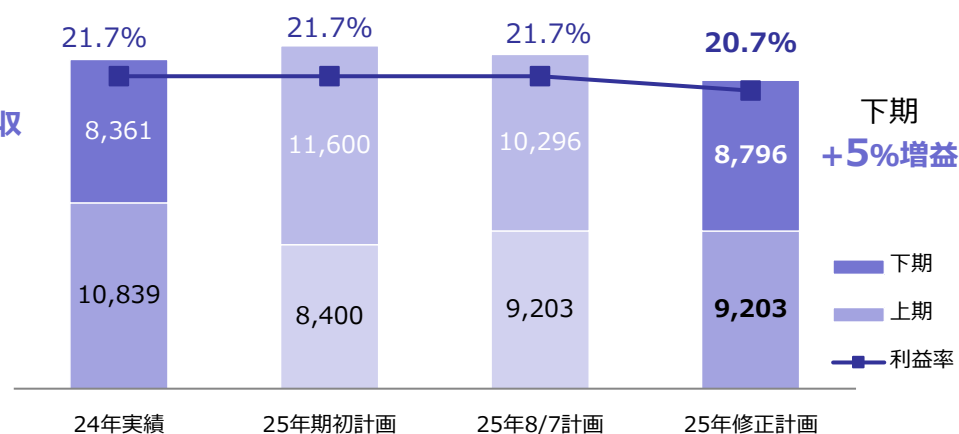
(単位：百万円)	24年実績	25年8/7計画	25年修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
				額	率	額	率
売上高	88,475	90,000	87,000	-1,475	-1.7%	-3,000	-3.3%
営業利益	19,201	19,500	18,000	-1,201	-6.3%	-1,500	-7.7%
営業利益率	21.7%	21.7%	20.7%	-1.0pts	-	-1.0pts	-
経常利益	19,304	19,700	18,200	-1,104	-5.7%	-1,500	-7.6%
経常利益率	21.8%	21.9%	20.9%	-0.9pts	-	-1.0pts	-
純利益	14,526	14,540	13,560	-966	-6.7%	-980	-6.7%
純利益率	16.4%	16.2%	15.6%	-0.8pts	-	-0.6pts	-
ドル	151.69	146.72	148.83	-2.86	-	+2.11	-
ユーロ	164.09	165.16	168.24	+4.15	-	+3.08	-

Q4 ドル 151
ユーロ 176

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



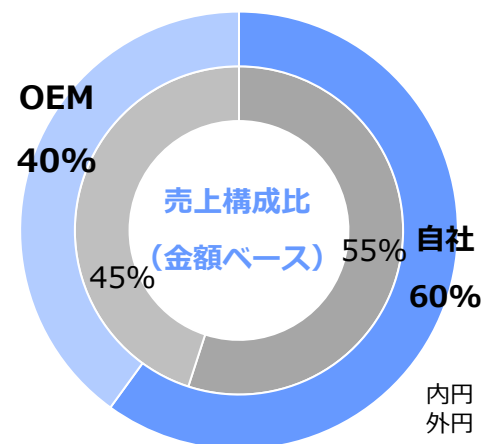
Ⅱ-3. セグメント別 修正計画 ①写真関連事業

- ◆ 自社ブランド：欧州での販売回復遅れ分を反映し、8/7計画比で-3%
- ◆ OEM：一部受注機種における想定以上の所要減を反映し、8/7計画比で-7%
- ◆ 営業利益：販売減による粗利減、販管費率UP等により、8/7計画比で-10%、営業利益率は-1.5pts
- ◆ 下期：増収増益計画は維持

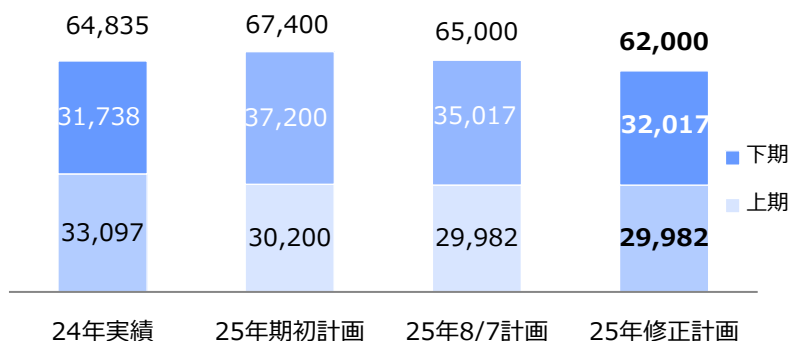
(単位：百万円)	24年実績	25年8/7計画	25年修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
				額	率	額	率
売上高	64,835	65,000	62,000	-2,835	-4.4%	-3,000	-4.6%
営業利益	18,111	18,600	16,800	-1,311	-7.2%	-1,800	-9.7%
営業利益率	27.9%	28.6%	27.1%	-0.8pts	-	-1.5pts	-

売上高内訳

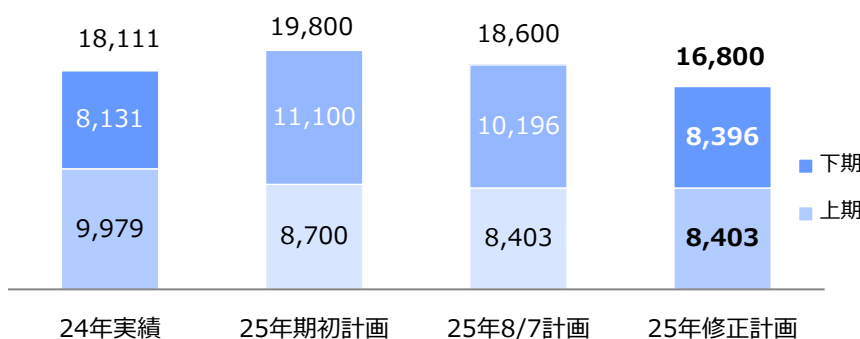
(単位：億円)		24年実績	25年8/7計画	25年修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
					額	率	額	率
金額 (億円)	自社	360	384	373	+13	+3.7%	-11	-2.9%
	OEM	288	266	247	-41	-14.5%	-19	-7.1%
数量 (万台)	自社	47	53	52	+5	+10.6%	-1	-1.9%
	OEM	92	82	79	-13	-13.9%	-3	-3.7%



売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



自社ブランド新製品 投入状況

23年以前：年間5本程度 ⇒ 26年中期方針：年間6～7本 ⇒ 24年：年間7本、25年6本達成 ⇒ 26年新中期方針：26年に年間10本投入へ

	2023年（5本）		2024年（7本）			2025年（6本）		
ソニー Eマウント用 レンズ 累計21本	10月発売	10月発売	6月発売	8月発売	10月発売	7月発売		11月発売
	 17-50mm F/4 VXD (A068)	 70-180mm F/2.8 VC VXD G2 (A065)	 50-300mm F/4.5-6.3 VC VXD (A069)	 28-300mm F/4-7.1 VC VXD (A074)	 90mm F/2.8 VXD (F072)	 16-30mm F/2.8 VXD G2 (A064)		 25-200mm F/2.8-5.6 VXD G2 (A075)
富士フイルム Xマウント用 レンズ 累計4本	5月発売							
	 11-20mm F/2.8 RXD (B060)							
ニコン Zマウント用 レンズ 累計8本	9月発売	10月発売	4月発売	9月発売	10月発売	8月発売	8月発売	10月発売
	 35-150mm F/2-2.8 VXD (A058)	 150-500mm F/5-6.7 VC VXD (A057)	 28-75mm F/2.8 VXD G2 (A063)	 50-400mm F/4.5-6.3 VC VXD (A067)	 90mm F/2.8 VXD (F072)	 16-30mm F/2.8 VXD G2 (A064)	 18-300mm F/3.5-6.3 VC VXD (B061)	 70-180mm F/2.8 VXD G2 (A065)
キャノン RFマウント用 レンズ 累計2本					12月発売		9月発売	
					 11-20mm F/2.8 RXD (B060)		 18-300mm F/3.5-6.3 VC VXD (B061)	

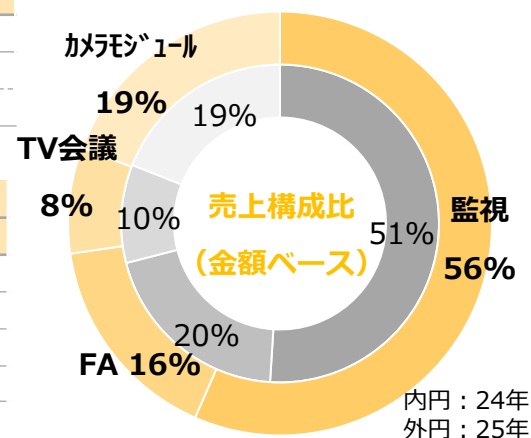
Ⅱ-3. セグメント別 修正計画 ②監視&FA関連事業

- ◆ Q3累計実績：計画を若干下回って推移
- ◆ Q4:FAの在庫調整継続、監視、TV会議でも8/7計画を若干下回る計画
- ◆ 営業利益：8/7計画比では若干の減収減益となるが、**前年比増収増益、営業利益率は前年以上**

(単位：百万円)	24年 実績	25年 8/7計画	25年 修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
				額	率	額	率
売上高	12,313	13,000	12,400	+86	+0.7%	-600	-4.6%
営業利益	1,566	1,700	1,600	+33	+2.1%	-100	-5.9%
営業利益率	12.7%	13.1%	12.9%	+0.2pts	-	-0.2pts	-

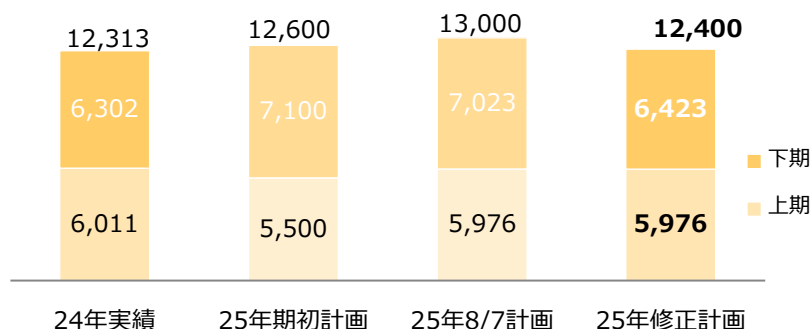
売上高内訳

(単位：億円)		24年 実績	25年 8/7計画	25年 修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
					額	率	額	率
金額 (億円)	監視	63	71	70	+7	+10.8%	-1	-1.4%
	FA他	24	22	20	-4	-17.0%	-2	-9.1%
	TV会議	12	12	10	-2	-15.7%	-2	-16.7%
	カメラモジュール	24	25	24	-0	-0.1%	-1	-4.0%
数量 (万台)	合計	115	133	128	+13	+11.5%	-5	-3.8%

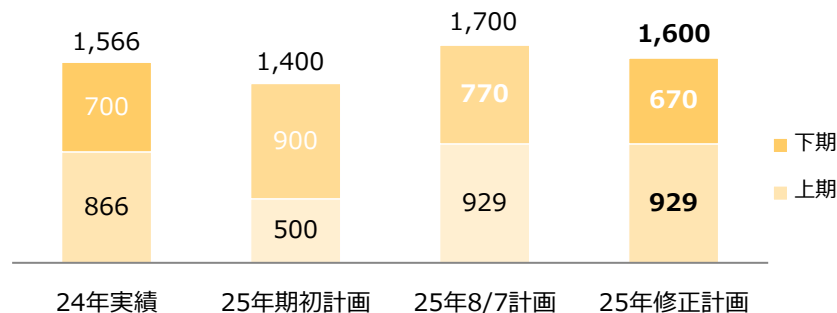


上期・下期計画

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



Ⅱ-3. セグメント別 修正計画 ③モビリティ&ヘルスケア、その他事業

- ◆ 車載：中国市場での自動車販売低迷等の影響はあるものの、8/7計画を上回り**増収継続、100億円事業**を目指す計画
- ◆ 医療：8/7計画から変更なし、着実な高成長持続により**1.5倍の大幅増収、10億円事業**へ
- ◆ 営業利益：**8/7の減益計画から増益計画へ転換**。客先からのコストダウン要求対応や為替影響、医療分野の育成、新規分野の要素技術開発強化も前年並みの利益率維持

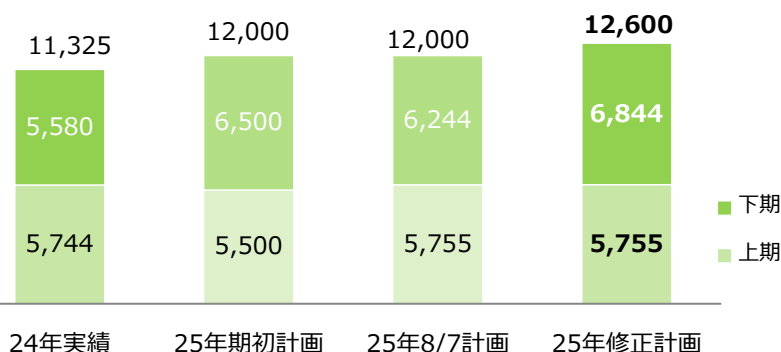
(単位：百万円)	24年実績	25年8/7計画	25年修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
				額	率	額	率
売上高	11,325	12,000	12,600	+1,274	+11.3%	+600	+5.0%
営業利益	2,476	2,200	2,700	+223	+9.0%	+500	+22.7%
営業利益率	21.9%	18.3%	21.4%	-0.5pts	-	+3.1pts	-

売上高内訳

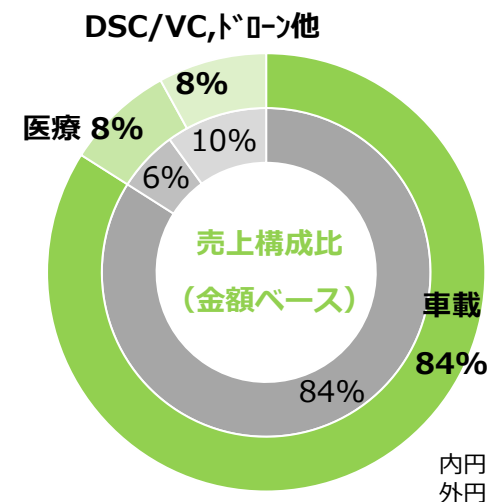
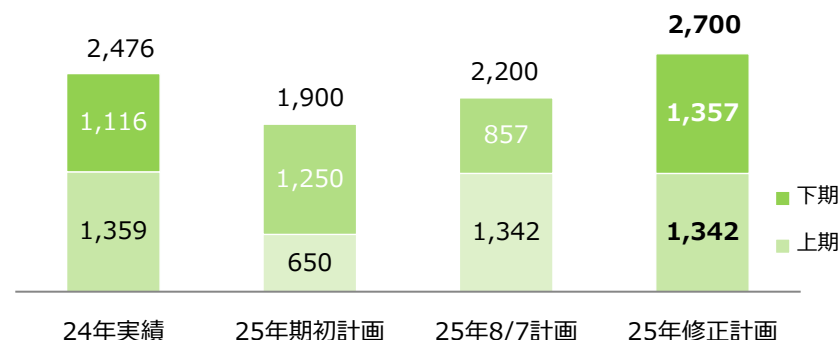
(単位：億円)	24年実績	25年8/7計画	25年修正計画	増減（対前年）		増減（対8/7計画）	
				額	率	額	率
車載	95	101	106	+11	+11.3%	+5	+5.0%
医療	6.7	10	10	+3	+49.1%	-	-%
DSC/VC/ドローン他	11	9	10	-1	-11.4%	+1	+11.1%

上期・下期計画

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



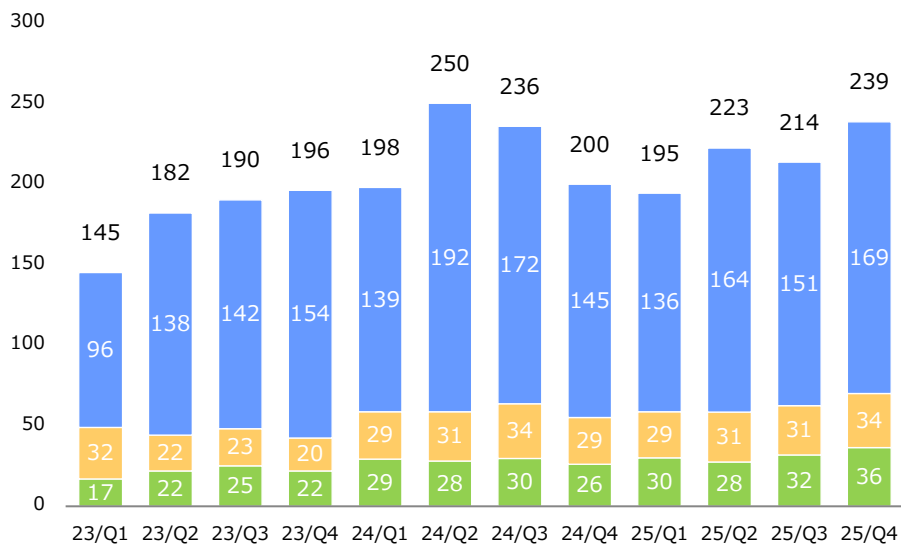
内円：24年
外円：25年

Ⅱ-4. セグメント別 四半期業績推移

(単位：百万円)		24年 Q1	前年 同期比 (%)	24年 Q2	前年 同期比 (%)	24年 Q3	前年 同期比 (%)	24年 Q4	前年 同期比 (%)	25年 Q1	前年 同期比 (%)	25年 Q2	前年 同期比 (%)	25年 Q3	前年 同期比 (%)	25年 Q4計画	前年 同期比 (%)
写真関連	売上高	13,944	+45.0	19,152	+38.7	17,228	+21.3	14,510	-5.8	13,569	-2.7	16,413	-14.3	15,131	-12.2	16,885	+16.4
	営業利益	4,019	+50.8	5,959	+55.2	5,263	+33.3	2,868	-19.3	3,803	-5.4	4,599	-22.8	3,925	-25.4	4,471	+55.9
監視&FA関連	売上高	2,939	-8.6	3,072	+38.6	3,403	+47.2	2,899	+42.0	2,878	-2.1	3,098	+0.8	3,061	-10.0	3,361	+16.0
	営業利益	428	+48.4	437	+52.6	578	+462.2	121	+222.6	409	-4.5	520	+18.9	321	-44.4	349	+186.4
レジャー&ヘルスケア その他	売上高	2,935	+73.6	2,809	+27.5	2,970	+18.3	2,609	+18.5	3,003	+2.3	2,751	-2.0	3,195	+7.6	3,648	+39.8
	営業利益	729	+156.3	630	+63.8	745	+46.8	371	+18.0	729	+0.0	613	-2.8	721	-3.2	636	+71.3
連結	売上高	19,819	+36.5	25,034	+37.3	23,602	+24.0	20,019	+1.9	19,451	-1.9	22,263	-11.1	21,389	-9.4	23,896	+19.4
	営業利益	4,547	+72.9	6,292	+63.6	5,892	+59.1	2,469	-27.9	4,235	-6.9	4,967	-21.1	4,183	-29.0	4,613	+86.9

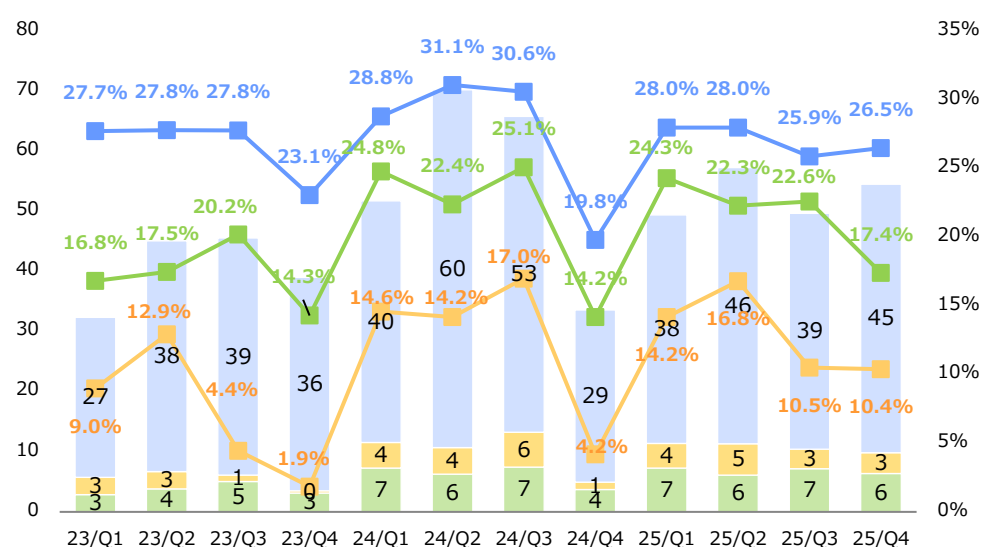
売上高

(単位：億円)



営業利益・営業利益率

(単位：億円)



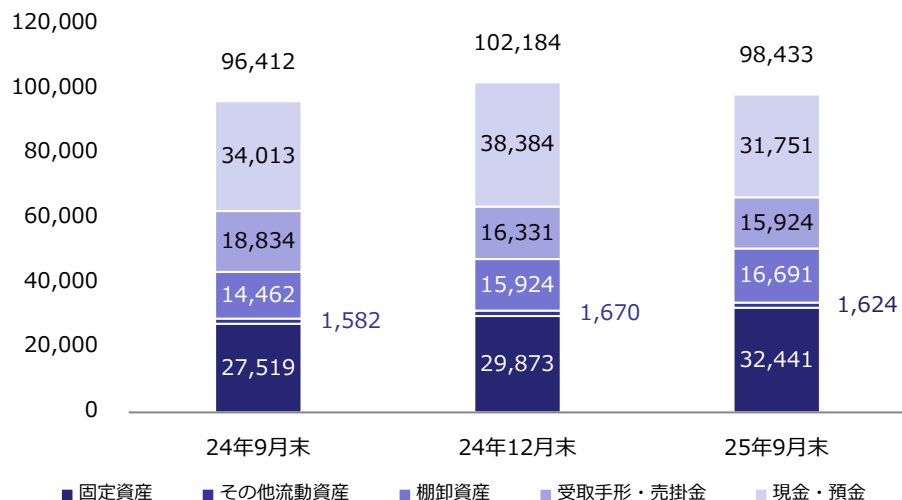
Ⅲ.参考情報



Ⅲ-1. 財政状況

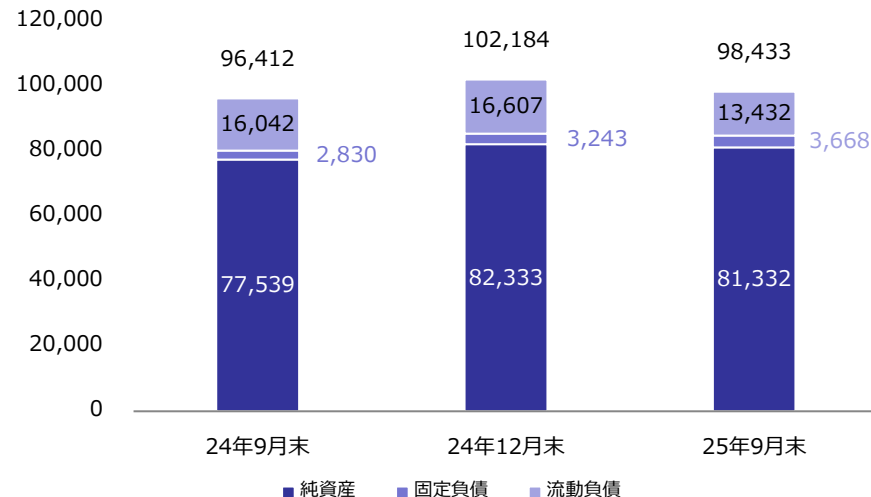
資産

(単位：百万円)

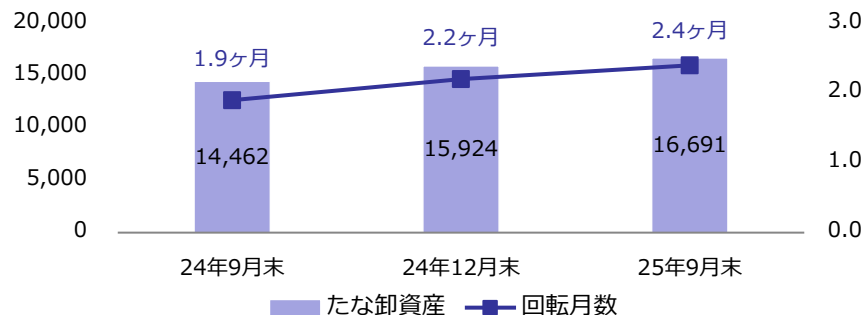


負債・純資産

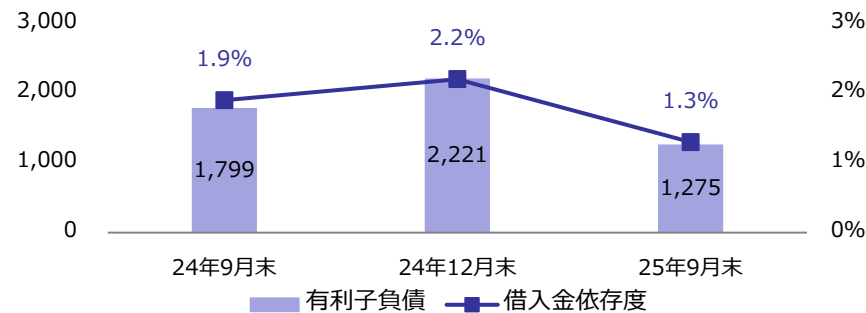
(単位：百万円)



棚卸資産



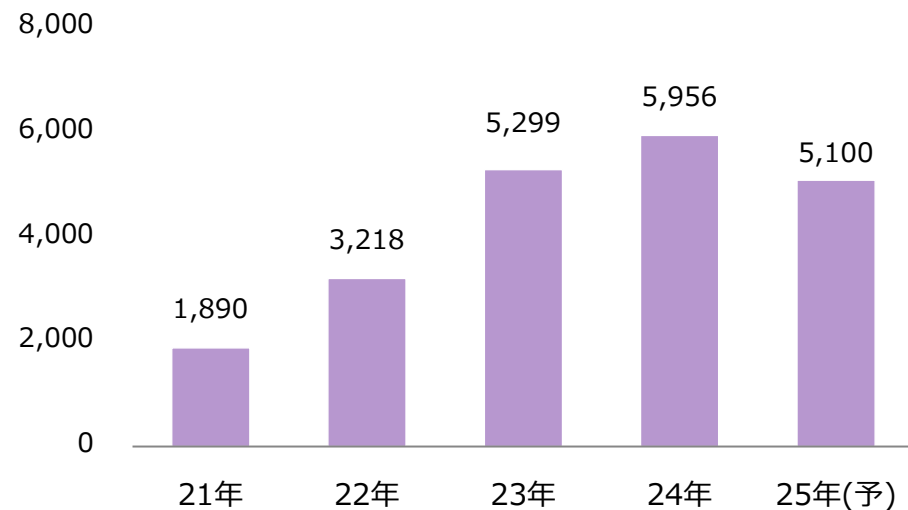
有利子負債



Ⅲ-2. 設備投資額、減価償却費、研究開発費

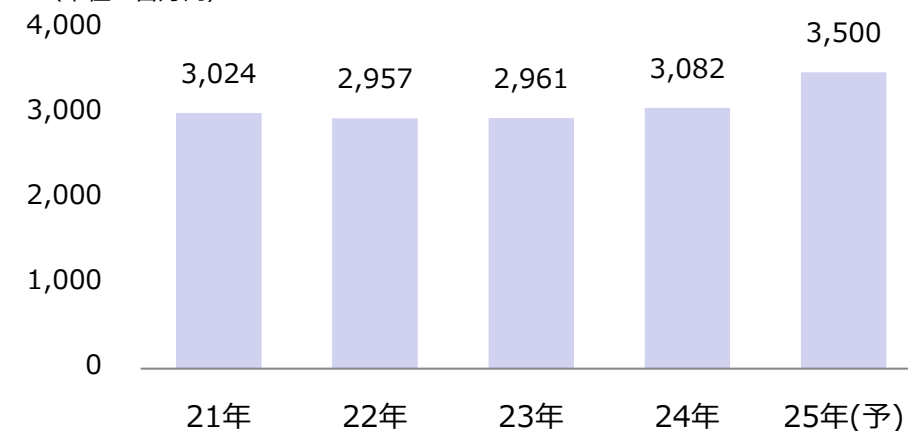
設備投資

(単位：百万円)



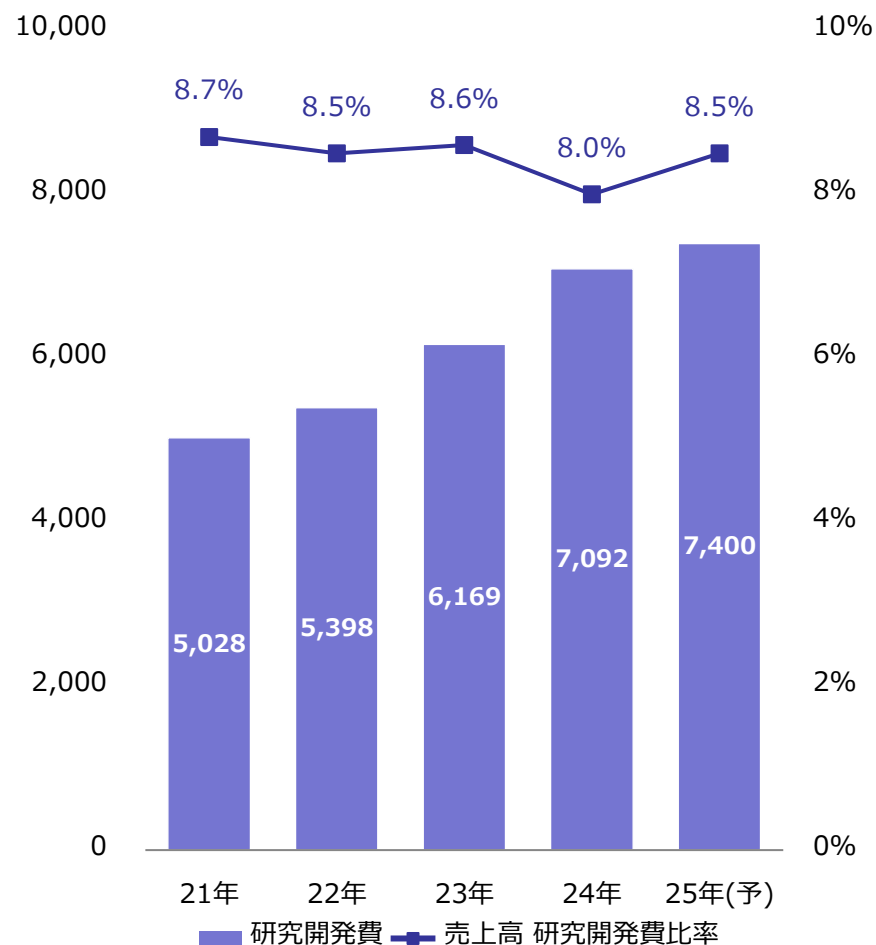
減価償却費

(単位：百万円)



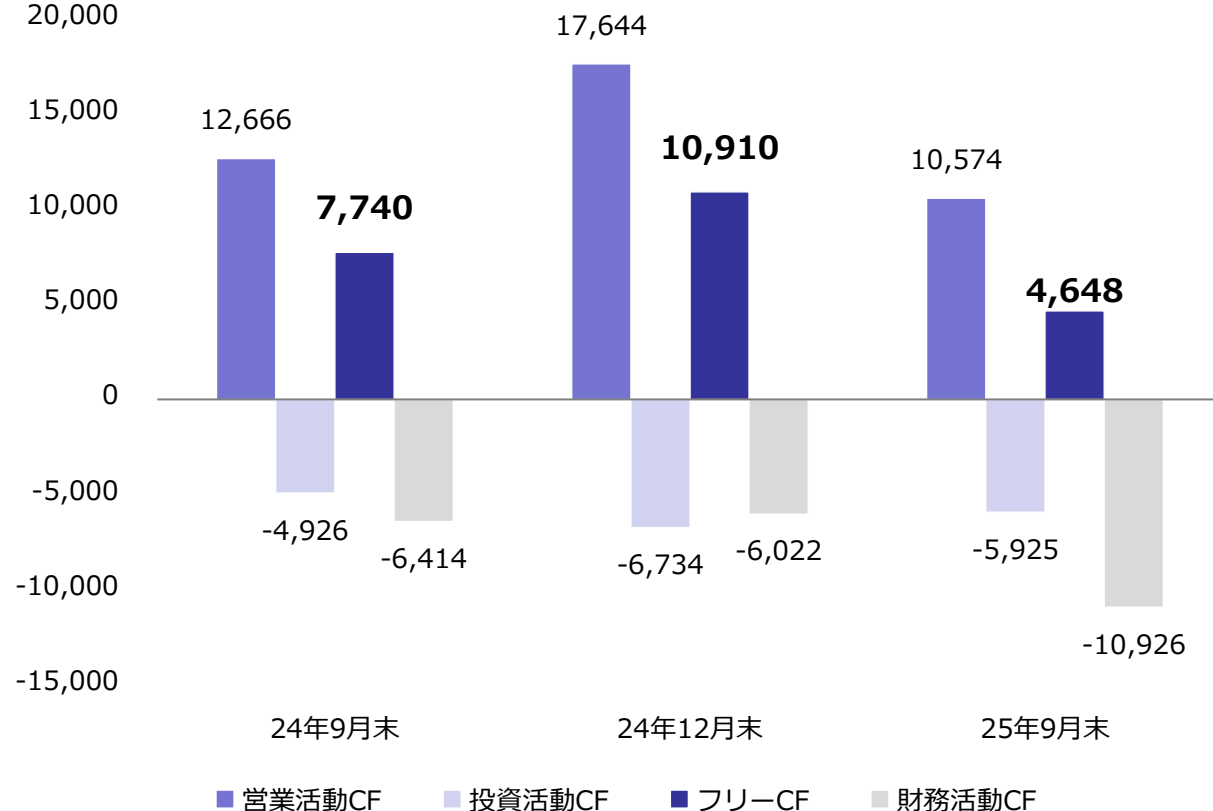
研究開発費

(単位：百万円)



Ⅲ-3. キャッシュ・フロー

(単位：百万円) 20,000

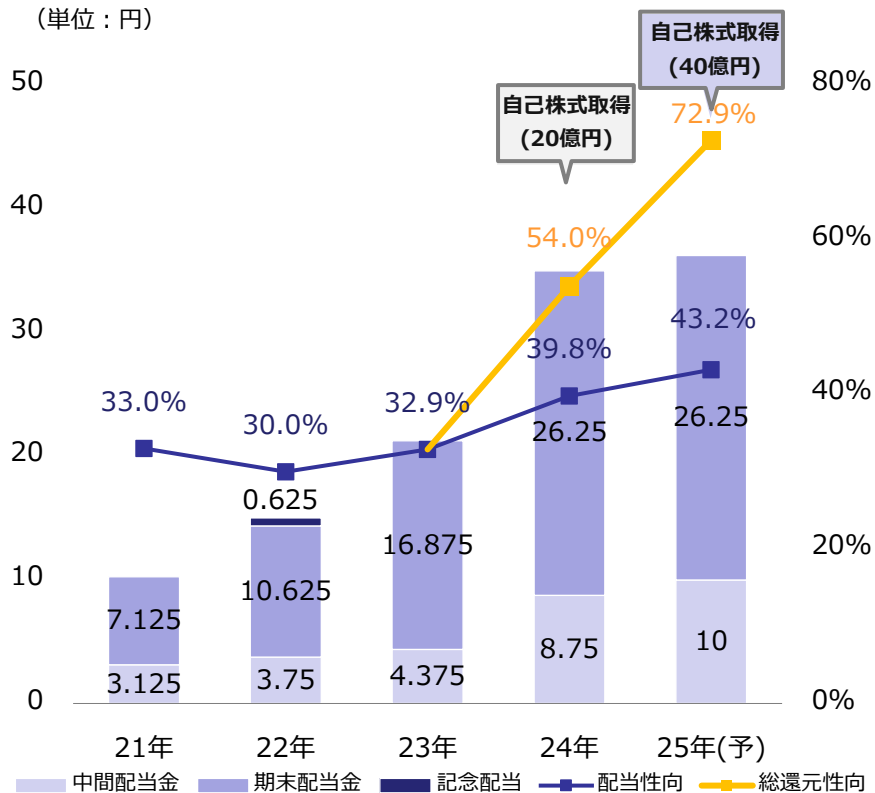


	24年9月末	24年12月末	25年9月末
営業活動CF	12,666	17,644	10,574
投資活動CF	-4,926	-6,734	-5,925
フリーCF	7,740	10,910	4,648
財務活動CF	-6,414	-6,022	-10,926
現金及び現金同等物の 期末残高	34,013	38,384	31,751

Ⅲ-4.配当金、主要経営指標

配当金推移

(単位：円)



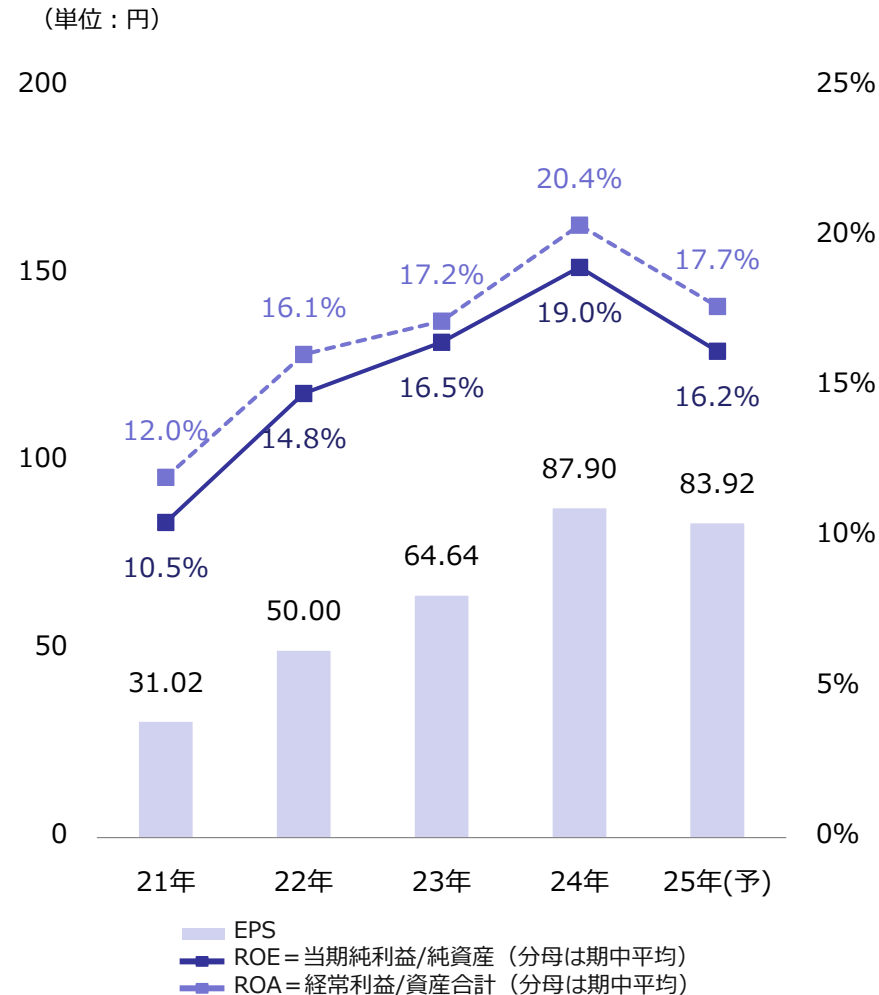
還元政策

- ◆ 配当性向40%程度（年間配当金20円を下限に安定配当）
- ◆ 総還元性向60%程度を目安に機動的な自己株式取得実施

※2025年7月、1株につき4株の割合で株式分割を実施
配当金、EPSについては、当該株式分割調整後の数値を記載

主要経営指標

(単位：円)



Ⅲ-5. 為替影響

24年Q3累計 為替影響額

	24年Q3累計	25年Q3累計	影響額	
			売上高	営業利益
USD/JPY	151.45	148.10	-6.6億円	-0.6億円
EUR/JPY	164.59	165.75	+0.4億円	+0.3億円
他通貨	-	-	-3.1億円	+0.0億円
合計	-	-	-9.3億円	-0.3億円

(前期実績に対する影響額)

為替感応度 (Q4)

	為替レート 前提	1円の変動(円高)による影響額	
		売上高	営業利益
USD/JPY	151.00	-0.8億円	-0.1億円
EUR/JPY	176.00	-0.2億円	-0.2億円



将来の事象に係る記述に関する注意

1. 本資料は、2025年12月期第3四半期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本資料にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があり得ますことをご承知おき下さい。
3. 本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。